

# 認知症サポート医の概要

## 概要

### 【認知症サポート医】

認知症地域医療支援事業実施要綱（国）に定められた認知症サポート医養成研修を修了した医師

### 【養成開始年度】

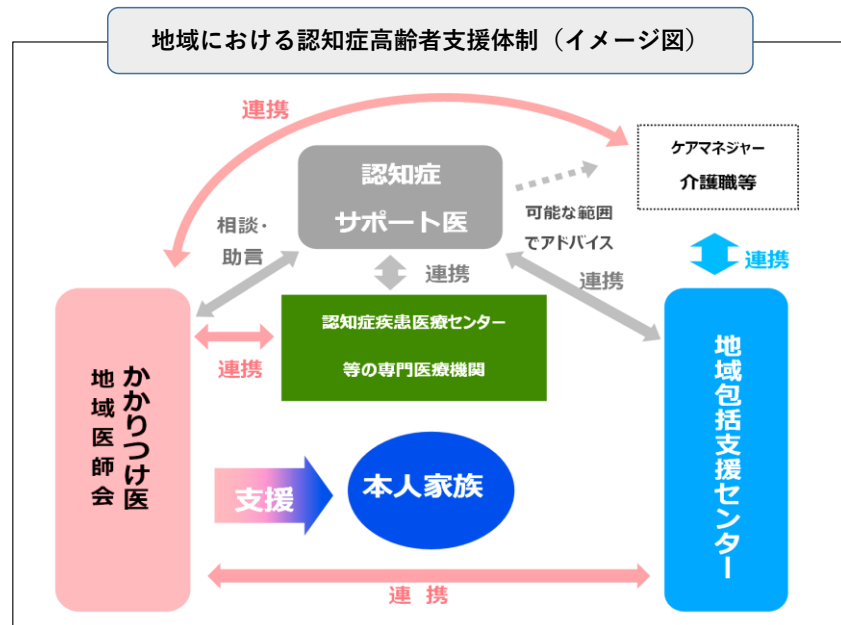
平成17年度（2005年度）

### 【役割】

- かかりつけ医等の認知症診断等に関する相談・アドバイザー役となるほか、他の認知症サポート医との連携体制の構築
- 各地域医師会と地域包括支援センターとの連携づくりへの協力
- 都道府県・指定都市医師会を単位とした、かかりつけ医等を対象とした認知症対応力の向上を図るための研修の企画立案及び講師

⇒ 地域における「連携の推進役」を期待されている

※認知症初期集中支援チームのチーム員の医師の要件としても位置付けられている。



出典：認知症サポート医養成研修テキスト

## 認知症サポート医養成研修

### 【目的】

認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医等への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携の推進役となる認知症サポート医を養成することにより、各地域において、認知症の発症初期から状況に応じて、医療と介護が一体となった認知症の人への支援体制の構築を図る。

### 【実施主体】

都道府県及び指定都市

（委託：国立研究開発法人国立長寿医療研究センター）

### 【対象者】

下記のいずれかの条件を満たしている医師

- 地域において認知症診療（早期発見等）に携わっている医師
- 認知症サポート医の役割を適切に担える医師

### 【研修期間／受講費用】

2日間 / 50,000円

### 【研修内容】

認知症サポート医として必要な、下記の事項等の修得に資する内容

- かかりつけ医等に対する認知症対応力向上研修の企画立案に必要な知識及び効果的な教育技術
- 地域における認知症の人を支えるために必要な介護分野の知識、地域医師会・地域包括支援センター等の関係機関との連携づくり並びに連携を推進するために必要な知識・技術

### < 都内認知症サポート医の養成数推移 >

※令和元年度は、令和2年1月1日現在

H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
6	48	50	72	84	73	62	76
H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	令和元年度	合計
92	102	115	173	147	202	68	1,370

### 【名簿の公表】

- 研修修了者名簿を区市町村及び東京都医師会に情報提供。
- 研修修了者から公表の同意を得て、東京都HPに修了者名簿を公表。

### 【診療報酬】

- 認知症サポート指導料
- 認知症療養指導料3
- 認知症ケア加算1